

学校だより

# 光輝燦然

～ 磨け！自分の色 ～

冬休号 令和4年12月28日（水） 発行 発行責任者 校長 馬場廣明

## 第2学期終業式、学年代表生徒の発表原稿より

12月23日（金）に行われました第2学期終業式、式の中での学年代表生徒の発表原稿をご紹介します。どの学年・クラスの生徒の発表もたいへんにすばらしく、今後の学校生活に繋がるものと感じ取ることができました。

2学期を振り返って

1年3組 ●●●●●（女子生徒）

中学生になってから、あっという間に9か月が過ぎようとしています。「中学生になったら勉強が難しくなるのかな。」とか「部活動はどうしよう。」とか不安に感じていたことが遠い昔のようです。1学期はそれまでよりも下校時間が遅くなったこともあり、家庭での学習時間の確保が難しく、苦労しました。2学期になってからは、生活のリズムも確立し、内容・時間とともに充実した家庭学習ができたと思います。ワークなどの提出物も余裕を持って取り組むことができました。しかし、3年生の兄を見ると、受験勉強は今やっているような学習では全然足りないと感じています。3学期、そして3年生になったら、先を見通して計画的に学習に取り組んでいけるように努力したいです。まずはこの冬休みに苦手な英語の学習に力を入れて、少しでも克服したいです。

部活動では、練習すればするほど前よりは上手に楽器が吹けるようになったと思いますが、それ以上に課題が山積みになっています。学校での練習時間は限られているので、家でも楽器を吹く時間をつくり、自分の目標としている音を出せるようにしたいです。

生活面では、だんだん寝る時間が遅くなっていることが課題です。ある程度は仕方ないと思いますが、朝きちんと起きることができるよう時間に管理をしたいです。特に冬休みは生活のリズムをくずさないように意識して過ごしたいと思います。

今年はコロナのために、先輩方ができなかった合唱コンクールが体験できるなど、以前のような学校生活が少しずつ戻ってきたように感じます。これまで当たり前だったことが当たり前でできることへの感謝の気持ちを忘れず、中学校生活を楽しんでいきたいです。



2学期の反省

2年3組 ●●●●●（男子生徒）

僕はこの2学期を振り返って、個人として学年として、良かった点・反省しなければならない点を考えました。

まず個人として、良かった点は部活動の取り組みです。僕は野球部の部長として、毎日休まず練習に取り組み、顧問の先生がいない時や少人数の時などは、しっかりと声を出して全力プレーを誰よりも頑張ることができたと思います。結果として、新人戦では目標としていた県大会出場することができ、嬉しかったです。

次に反省しなければならない点は、テストへの取り組み方です。期末テストでは「明日からやろう。」や「もう少し。」などと先延ばししてしまい、自分が納得できる点数をとることができず、とても後悔してしまいました。そのため、2月にある学年末テストでは、今学期のような後悔の残るテストにしないように早め早めの取り組みを行い、自分史上最高のテストにしたいと思います。

続いて、2学年として良かった点は、校内レクや体育祭などで楽しく盛り上がる事ができたこと

で、学年だけでなく、学校全体が盛り上がり楽しい思い出になりました。来年はいろいろある行事を全力で盛り上がり、楽しい思い出を作りたいと思います。

次に、反省しなければならない点は、自分の発言に責任を持っていない人がいたことです。最近では言葉遣いが荒く、その場に適さない発言をする人が多くいるように感じます。そのため、自分の発言した言葉はしっかりと責任を持ち、時と場に応じた発言や行動がとても大切だと思いました。3学期は学年の課題として、改善していきたいです。

2年生の3学期は、3年生のゼロ学期と言われます。冬休みはそんな3学期の準備期間となるように一日一日を大切に、充実したものにしていきたいと思います。そのため、自分で立てた計画通りに生活をし、外出する際はコロナ感染症予防を徹底し、安全で楽しい生活もしていきたいと思います。かけがえのない14歳の冬を全力で楽しみます。



## 2学期の反省

3年1組 ●● ●● (男子生徒)

この2学期もコロナ禍は続きましたが、先生方のご厚意により、体育祭や文化祭、そして修学旅行とといった大きな行事が実施され、楽しむことができました。

特に印象に残っているのは合唱コンクールです。私たち3年生にとっては、中学校最初で最後の合唱コンクールでした。クラス一丸となって練習に取り組みました。当日の発表は、緊張感に包まれながらも、全力で歌い、クラスの団結を高めることができました。

学習面では、「受験」という大きな壁に向かって、学力向上に努めました。早い人は残り1か月もせず受験を迎えます。時間の経つ速さに、驚きと同時に焦りを感じます。これからは1日1日を大切にしなければなりません。受験を意識して授業や家庭学習に意欲的に取り組むようになりました。しかし、その一方で、授業前着席や5分前登校ができていない人も多くいるなど、基本的な生活面の課題がまだあります。最上級生として1、2年生の手本となるような行動をとらなければならないと感じました。「受験は団体戦」という言葉があるように、3年生全員で自分たちの立場にふさわしい雰囲気を作り、しっかりと作っていききたいと思います。

冬休みが明けるといきなり受験一色になる私たちの中学校生活ですが、悔いを残さず精一杯自分自身と戦っていこうと思います。まずはこの冬休みを充実したものにし、最後となる3学期に臨みたいと思います。



## 今日は仕事納め、今年一年お世話になりました。

今年も残すところあと4日となりました。今年を振り返ってお子さまはどうだったでしょうか。まだまだ子どものところは多く見られることとは思いますが、確実に成長の様子が伺えたのではないのでしょうか。中学生らしさやたくましさ、他人を思いやる優しさ、責任感などが身に付いてきたことが感じられたのではないのでしょうか。どうか今後もお子さまの更なる成長のため、家族全員で見守ってあげていただければと思います。間もなく令和4年が終わり、新しい年である令和5年を迎えます。皆様



方にとって素敵な1年になりますよう、西中教職員一同祈念いたします。コロナ禍の中ではありますが、この年末年始、楽しい一時をお送りください。この1年、たいへんにお世話になりました。また新年、元気な姿でお会いしましょう。

～ 本校ホームページのアクセス数が139万2千件を突破！いつもご覧いただきありがとうございます。～